



# おにぎり通信

ねん がつ にち どよう よつ や なかま  
2014年3月1日 (土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

3月3日は「ひな祭り」です。ひな祭りとは女の子の成長を祝う行事と思いがちですが、本来の意味は異なるのだそうです。

実は、ひな祭りは「上巳の節供」と呼ばれ、神様に供物をささげ、家族の健康や平和を願うものです。だから、男女を問わず桃の花びらを浮かべた酒を飲み、長寿を願ってお祝いできます。

「上巳」とは上旬の巳の日のことで、元々は3月上旬の巳の日に祝われていたのですが、後に3月3日に祝われることになりました。

さらに、明治時代以前、ひな祭りは旧暦の3月3日（現在の4月中旬旬）に祝われており、この季節は桃が咲いているので「桃の節句」と呼ばれるようになりました。



☆<2月17日 福祉行動報告> 1名参加されました。

Aさん(50代)

自立支援を希望されたので、中央区の福祉事務所に案内しました。

次回の福祉行動：3月3日（月）

朝8時30分までに東京駅丸の内北口の地下・喫煙所脇の車輪のところに集合です。病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所や聖イグナチオ生活

相談室まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしょ かい  
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだみなみ かい  
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

せい せいかつそうだんしつ ちよだくこうじまち せい きょうかいない  
聖イグナチオ生活相談室…千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

く「無償で家を提供」の結果、ホームレスが8年で4分の1へ>

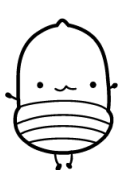
けいざいかくさかくだい はいけい ねん つづ ねん ねん  
経済格差拡大を背景にホームレスが増え続けるアメリカで、2013年までの8年  
間でホームレスを7割以上減らした西部ユタ州の取り組みが注目を集めています。

しゅう しゅうせいふ せんよう じゅうたく にゅうきよきぼうしゃ  
ユタ州では州政府がホームレス専用の住宅をつくり、入居希望者に対し、  
むじょうけん むじょう にゅうきよ  
無条件・無償で入居させています。

じゅうたく しゅう か と かいそう いるい せいかつようひん  
その住宅はビジネスホテルを州が買い取り、改装したもので、衣類や生活用品  
いっしき そろ とうめん しょくじ しゅうせいふ めんどう み  
一式は揃えられ、当面の食事も州政府が面倒を見てくれます。

しゅう じゅうらい しえん いんしゅ きんし じょうけん したが  
ユタ州でも、従来のホームレス支援では飲酒の禁止といった条件に従うこと  
ぜんてい じゅうき い ひと なか しえん こば おお  
が前提であったため、自由気ままに生きる人の中には支援を拒むケースも多くあり  
ました。そこで発想を転換して、何の条件も課さずに、まずは家に住んでもらう  
ことを優先しました。

とうじしゃ じゅう いし ぞんちよう けっか じかん じりつ  
こうして当事者の自由な意思を尊重した結果、時間はかかるものの自立できる  
ひと ふ ねん ねん ねんかん しゅうない  
人が増えていきました。2005年から2013年までの8年間で、州内のホーム  
レス人口は約2000人から約500人と4分の1に減少しました。ユタ州によ  
ると、住宅入居後にホームレスに戻る比率は10%未満だそうです。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入  
れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき いわた  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)